

利用規則

ホテルの公共性と安全性を確保するため、当ホテルをご利用のお客様には宿泊約款第 10 条にもとづき下記の規則をお守りくださるようお願いいたします。

記-----

1. 客室内でお持ち込みの暖房用、炊事用の火器およびアイロン等のご使用にならないでください。
また、その他火災の原因になるような行為を、なさないでください。
2. ベッドの中など、火災の原因となりやすい場所での喫煙はなさないでください。
3. ホテル内に次のようなものをお持ち込みにならないでください。
 - ・動物、鳥類(ペット類)。
* 補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)を除きます。
 - ・著しく悪臭を発するもの。
 - ・火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの。
 - ・適法に所持されていない銃砲刃剣類。
4. ホテル内で、賭博および風紀を乱すような行為、または他のお客様に迷惑を及ぼすような言動はなさないでください。
5. 訪問客を客室にご案内なさないでください。
6. 客室やロビーを事務所および展示室代わり、また商業映像の撮影場所など宿泊以外の目的でご使用なさないでください。
7. ホテル内で他のお客様に広告物を配布するような行為はなさないでください。
8. ホテル外から飲食物等のご注文やお持ち込みはなさないでください。
9. お預かりのお洗濯物の保管は、ご指定のない限りご出発後 30 日間とさせていただきます。その後の処置につきましては法令に基づいて取り扱いさせていただきます。
10. 美術品、骨董品等の品物はお預かりできません。
11. 館内の諸施設および諸物品についてのお願い。
 - ・その目的以外の用途でご使用にならないでください。
 - ・ホテルの外へ持ち出さないでください。
 - ・他の場所に移動したり加工したりなさないでください。
12. 客室は、ご宿泊以外の目的にはご使用にならないでください。

13. 次のような場合は、直ちにホテルのご利用をお断りいたします。

- ・暴行、傷害、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求およびこれに類する行為が認められるとき。
 - ・当ホテルを利用する方が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められるとき。
 - ・館内および客室内で大声、放歌および喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、また、賭博や公序良俗に反する行為のあったとき。
- その他上記各事項に類する行為のあるときは、ご利用をお断りいたします。

お願い

- ・現金および貴重品は客室内備え付けの金庫をご利用いただくか、またはフロントの保管金庫(無料)でお預かりいたしております。保管金庫をご利用にならない場合の紛失・盗難につきましては当ホテルは一切責任を負いかねます。
- ・お会計は、ご出発の際お支払いください。またフロント会計から勘定書の提示がございましたらそのつどお支払いください。
- ・領収書は各部屋単位に用意いたしておりますので、同室のお客様が分割領収書をご希望の場合はお早目にお申しつけください。
- ・ナイトウェア、スリッパ等のままで、客室からお出になることはご遠慮ください。
- ・ご滞在中連続3日客室清掃をご希望されない場合でも安全確認および衛生上の理由により、4日目にお掃除に入らせていただきます。
- ・ご登録されていないお客様の客室への入室はお断りいたします。